



## 2023年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年11月14日

上場会社名 日本コンセプト株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 9386 URL <https://www.n-concept.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 松元 孝義  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 若園 三記生 (TEL) 03-3507-8812  
 四半期報告書提出予定日 2023年11月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2023年12月期第3四半期の連結業績(2023年1月1日~2023年9月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年12月期第3四半期	13,193	△23.3	2,743	△27.0	2,939	△20.9	2,050	△20.1
2022年12月期第3四半期	17,192	41.9	3,758	87.8	3,717	90.6	2,567	85.8

(注) 包括利益 2023年12月期第3四半期 2,394百万円(△22.4%) 2022年12月期第3四半期 3,085百万円(104.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年12月期第3四半期	147.86	—
2022年12月期第3四半期	185.15	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年12月期第3四半期	26,891	18,041	67.1
2022年12月期	26,177	16,237	62.0

(参考) 自己資本 2023年12月期第3四半期 18,041百万円 2022年12月期 16,237百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年12月期	—	17.50	—	17.50	35.00
2023年12月期	—	25.00	—	—	—
2023年12月期(予想)	—	—	—	25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2023年12月期の連結業績予想(2023年1月1日~2023年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,000	△22.0	3,208	△34.3	3,413	△27.5	2,370	△27.3	170.90

(注) 1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、四半期決算短信 (添付資料) 8 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2023年12月期3Q	13,868,500株	2022年12月期	13,868,500株
2023年12月期3Q	679株	2022年12月期	679株
2023年12月期3Q	13,867,821株	2022年12月期3Q	13,867,821株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
3. その他	9
(1) 販売の状況	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	増減額 (増減率)
売上高 (千円)	17,192,202	13,193,860	△3,998,341 (△23.3%)
営業利益 (千円)	3,758,607	2,743,883	△1,014,724 (△27.0%)
経常利益 (千円)	3,717,022	2,939,642	△777,380 (△20.9%)
親会社株主に帰属する 四半期純利益 (千円)	2,567,665	2,050,537	△517,127 (△20.1%)
保有基数 (9月末時点)	10,008基	9,838基	△170基 (△1.7%)
稼働率 (9ヶ月平均)	75.0%	62.5%	△12.5%

当第3四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高13,193百万円、営業利益2,743百万円、経常利益2,939百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は2,050百万円となりました。

ゼロコロナ政策撤廃後も続く中国の内需低迷により、大量の余剰製品が中国からアジア・欧州市場に流れ込み化学品市況が幅広く下落を続ける一方、多くの資源や燃料を海外からの輸入に頼らざるを得ない日本のメーカーは、大幅な円安による原材料価格の高騰もあり減産を余儀なくされ、日本からの輸出は大きな影響を受けることとなりました。しかしながら、第3四半期に入り半導体関連の製品在庫の一扫が一段落したほか半導体不足を理由に減少していた自動車の生産も回復したうえ、円安により日本製品の輸出競争力が改善し、日本からの輸出は増加に転じております。

当社グループの国際輸送上は前年同期を下回ることとなりましたが、こうしたビジネス環境においてもタンクコンテナの特色を活かした貨物の保管業務や加温業務等のタンクコンテナ輸送に付帯する売上高は順調に推移しました。加えて、2024年のドライバー不足問題が来年4月に迫るなか、モーダルシフトの活用、当社全国8か所の支店を活かしたSTOCK & DELIVERYの提案による長距離輸送の削減提案を推進することにより従来の国内輸送形態からの変更案件の獲得に注力しております。更に、ケミカルタンカーからタンクコンテナへの輸送モード切替への営業戦略の徹底を図り、営業を強化しております。また、海上運賃の低下による売上原価の低減や円安による為替差益の計上も収益向上に寄与しております。

他方、高圧ガスビジネスにおいては、主にフロンガスを中心とした高圧ガス専門の営業を推進する日コン外航ガスタンクケミカル株式会社を本年6月に設立し、当第3四半期連結累計期間における売上高は、689百万円（前年同期は670百万円）となりました。

これにより、当第3四半期連結累計期間の当初業績予想に対する進捗率は、売上高においては73.3%、営業利益においては102.8%、経常利益においては113.9%、親会社株主に帰属する当期純利益においては118.7%を達成するに至りました。

## (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ713百万円増加（2.7%増）し、26,891百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ254百万円増加（1.9%増）し、13,877百万円となりました。受取手形、売掛金及び契約資産が594百万円、その他流動資産が259百万円減少したものの、現金及び預金が1,120百万円増加したことが主な要因です。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ459百万円増加（3.7%増）し、13,013百万円となりました。建物及び構築物（純額）が93百万円、タンクコンテナ（純額）が485百万円減少したものの、土地が895百万円、その他有形固定資産が128百万円、投資その他の資産が39百万円増加したことが主な要因です。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ1,062百万円減少（22.7%減）し、3,610百万円となりました。短期借入金が130百万円、賞与引当金が44百万円増加したものの、買掛金が77百万円、1年内返済予定の長期借入金が75百万円、未払法人税等が980百万円、その他流動負債が149百万円減少したことが主な要因です。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ27百万円減少（0.5%減）し、5,238百万円となりました。長期借入金が321百万円、退職給付に係る負債が14百万円増加したものの、リース債務が363百万円減少したことが主な要因です。

純資産は、前連結会計年度末に比べ1,804百万円増加（11.1%増）し、18,041百万円となりました。利益剰余金が

1,461百万円、為替換算調整勘定が343百万円増加したことが主な要因です。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年2月14日に公表いたしました通期の連結業績予想の数値から変更を行っております。詳細は別途本日開示いたしました「2023年12月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,824,240	10,944,478
受取手形、売掛金及び契約資産	3,136,992	2,542,855
その他	762,405	502,797
貸倒引当金	△100,944	△112,728
流動資産合計	13,622,694	13,877,403
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,384,984	1,291,698
タンクコンテナ（純額）	7,818,864	7,333,597
土地	2,195,963	3,091,776
その他（純額）	595,200	724,040
有形固定資産合計	11,995,012	12,441,113
無形固定資産	164,503	138,460
投資その他の資産	395,129	434,298
固定資産合計	12,554,645	13,013,873
資産合計	26,177,340	26,891,277
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,483,371	1,405,898
短期借入金	70,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	520,152	444,279
リース債務	837,027	884,294
未払法人税等	1,160,087	179,766
賞与引当金	44,419	89,386
株主優待引当金	2,418	—
その他	556,438	407,305
流動負債合計	4,673,914	3,610,929
固定負債		
長期借入金	1,372,322	1,694,071
リース債務	3,555,808	3,191,964
退職給付に係る負債	161,494	175,854
その他	176,716	176,530
固定負債合計	5,266,342	5,238,420
負債合計	9,940,257	8,849,349

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,134,781	1,134,781
資本剰余金	1,060,941	1,060,941
利益剰余金	13,610,328	15,071,483
自己株式	△581	△581
株主資本合計	15,805,470	17,266,624
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△730	△566
為替換算調整勘定	432,342	775,869
その他の包括利益累計額合計	431,612	775,302
純資産合計	16,237,082	18,041,927
負債純資産合計	26,177,340	26,891,277

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2022年1月1日 至2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2023年1月1日 至2023年9月30日)
売上高	17,192,202	13,193,860
売上原価	12,065,358	9,062,068
売上総利益	5,126,843	4,131,791
販売費及び一般管理費	1,368,235	1,387,908
営業利益	3,758,607	2,743,883
営業外収益		
受取利息	3,871	48,691
為替差益	4,056	126,671
受取家賃	4,311	4,885
受取保険金	3,243	71,975
補助金収入	1,992	755
その他	2,010	4,255
営業外収益合計	19,485	257,235
営業外費用		
支払利息	60,469	59,234
その他	600	2,241
営業外費用合計	61,070	61,476
経常利益	3,717,022	2,939,642
特別利益		
固定資産売却益	3	307
特別利益合計	3	307
特別損失		
固定資産除却損	127	1,930
特別損失合計	127	1,930
税金等調整前四半期純利益	3,716,898	2,938,019
法人税等	1,149,233	887,482
四半期純利益	2,567,665	2,050,537
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,567,665	2,050,537



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	2,567,665	2,050,537
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	113	163
為替換算調整勘定	517,334	343,526
その他の包括利益合計	517,448	343,690
四半期包括利益	3,085,113	2,394,227
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,085,113	2,394,227
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

## 3. その他

## (1) 販売の状況

当第3四半期連結累計期間における輸送形態別販売実績は、次のとおりであります。(単位：千円)

輸送形態別	前第3四半期 連結累計期間 自 2022年1月1日 至 2022年9月30日	当第3四半期 連結累計期間 自 2023年1月1日 至 2023年9月30日	前年同期比(%)
輸 出 売 上	7,995,543	4,503,256	56.3
輸 入 売 上	4,866,783	4,324,039	88.8
三 国 間 売 上	754,738	921,747	122.1
国内輸送等売上	3,235,411	2,907,431	89.9
そ の 他	339,724	537,385	158.2
合 計	17,192,202	13,193,860	76.7

(注) 1 「輸出売上」「輸入売上」「三国間売上」「国内輸送等売上」「その他」は、輸送経路による区分であります。

2 国内輸送等売上には、国内輸送に加え保管及び加温に関するサービスも含まれております。